



春の音が聞こえてくる3月になりました。この時期になると 思い出すのは、子供のことです。2011年3月11日、東日本大震災の日、仕事中の14時過ぎに突然の地震。仕事は中断となり、立川の高校で身動きできなくなっている 長女を迎えに行くことになり、歩いて道路を帰り始めました。

東京でさへ道路は歩くのもままならないような状況でした。3月とはいえ、とても寒い日であったのを覚えています。長女を迎えに行き、日野橋の上にさしかかると寒さはピークになり、2人で震えながら歩いていると、八王子方面から渋滞の中、車に長男の顔が見えて、笑いながら手を振ってくれていました。家族みんなで迎えに来てくれたようでした。みなが無事であったことを喜び気持ちとともに、ありがとうという気持ちでいっぱいになったことを昨日のように思い出します。その2ヶ月後、長男は白血病で天国に召されてしまいました。3月になると八王子方面からくるルシーダの中に長男の顔が 見えるのではないかと探してしまいます。

貞岡 大吾 委員

12月17日(水) 第8回学校運営協議会を開催しました。

出席者：＜委員＞

石代校長・倉富会長・蒲委員・野島委員・眞田委員・森山副校長(八王子東特別支援学校)
＜教職員・オブザーバー＞

宮内副校長・増淵教諭・桑井教諭・海野教諭

【学校コーディネーター】江浦さん

生徒の様子

増淵先生(1年2組担任)

良く言えば明るい、悪く言えば落ち着きがないのは変わらず。先日の美術館鑑賞では、与えられたことを実行する力がついてきていると感じた。スキー教室の準備を頑張っている。

桑井先生(2年1組担任)

スマホを授業中に使用した生徒がおり、生活指導をおこなった。職場体験は学びが多かったようだが、受け入れ先から厳しいお言葉もいただいた。江の島・鎌倉への校外学習に向けた準備を進めている。

海野先生(3年1組担任)

いよいよ受験モードも本格化し、これから推薦入試に向けた面接練習も校長先生、副校長先生とおこなっていく。

SNSに関する生徒間のトラブルが相次いでおり、生活指導だよりで、SNSの使い方について深く関わるよう保護者も依頼をした。LINEのやり取りも保護者がチェックをし、どんなことをやりとりしているのか、どんなアプリを使用しているのか、保護者が把握しておくことが必要。トラブルの発覚も、保護者から学校への相談によるものが多く、子どもたちは問題が大きくなると事の重大さに気が付かない面が多々ある。

小学生の頃からスマホを使用している生徒も多く、ネットリテラシーが育っていないまま使用しているケースが多いように見受けられる。

協議事項

- ・地域総合防災訓練について

☆お知らせ☆

2月28日（土）1時間目から3時間目の時間帯に、

『地域総合防災訓練～Mission Impossible __1-CHU BOSAI～』をおこないます。八王子消防署小宮出張所、八王子市防災課のご協力をいただき、3学年合同で生徒たちがさまざまな防災ミッションをクリアしていく、一大防災イベントです。

地域、保護者のみなさまには、ぜひボランティアに参加していただき、生徒と共に防災知識を身につける機会にさせていただきたく存じます。

1月にボランティア募集のお手紙を配布いたします。

ご協力、どうぞよろしくお願いいたします。

